

狭山市立柏原小学校 ICT 授業実践例

1 ジャンル

小学校6年生

国語

B3 思考を深める学習

児童生徒

2 概要

デジタル教科書を使って、話し言葉と書き言葉の対比をまとめる。



単元(題材)名

話し言葉と書き言葉

単元(題材)目標

話し言葉と聞き言葉の違いに気づくことができる。

活用したICT機器、アプリケーション等

児童用タブレット、デジタル教科書

本時のめあて

話し言葉と書き言葉にはどのようなちがいがあるか考えよう。

写真・記録



本時の展開の概要

- ①話し言葉と書き言葉の特徴を捉える。
- ②デジタル教科書のワークを使って、それぞれの特徴が書かれたカードを分類し、まとめる。
- ③話し言葉と書き言葉を使う際、注意すべきことをノートに書く。

児童生徒の様子(成果や課題)

カードでの分類はすべての児童が操作できていた。教科書に書いてあることを参考にしながら、分類することができ、紙媒体との融合もできた。

見返すことがなかなか難しいため、知識として児童に残るかが不安。

ICT機器の活用でねらった効果

児童の知識確認のため。
デジタル教科書の有効活用。
板書の視写が苦手な児童への配慮。

狭山市立柏原小学校 名前: